

新たな価値観を創造する本質的な学び

現在の中学生が社会に出るこれからの時代へ向け、世界規模の諸問題について自ら考え、物事の本質を見抜いて「最善解」を出して道をひらく、そういった力をつけることが未来を生きる世代の教育に必要とされています。

本校には、世界に目を向け常に価値観を磨き、かつ品性を備えた人間となるための多様な学びがあります。

互いの個性を認めあい学びあう「**混合教育**」(インクルーシブ教育)の学校生活には、新たな価値観を築く素地があります。また「**探究科**」は、生徒自身が「問い」を見つけ、オリジナルの「答え」を導き出していく教科であり、その過程には物事の本質を見極め、新しい価値観を創造する要素が詰まっています。

さらに新しい学びの形として取り組んでいるのが「**教科横断型授業**=“**コラボ授業**”」です。それぞれの教科学習の中で身につける知識やスキルが教科を横断して結びつくことで、視野の広がり・深い思考につながっていきます。実践的な英語力やICTの活用など新時代に向けた内容も充実させながら、いつの時代にも変わらない大切なものを軸に、未来を見据えた教育を発信していきます。



探究 × 協働 × 発信



探究科 p3

英語教育 p5

教科横断型授業 p7

理数教育 p8

学習デザイン p9

ICT活用 p10

発信力を高めるために p10

仲間を尊重し協働する p11

目指す進路を実現 p13

部活動 p15

学校行事・学校生活 p17

施設紹介 p19

新制服紹介 p20

卒業生からのメッセージ p21

問いを発見し学びに向かう

探究科

中学時代に学ぶことの意義を知り、学ぶための方法を身につけていくことは、長い人生を深く豊かに生きていくために必要なことです。

教科の枠を超え「知りたい」と思うことを「問い」にしてオリジナルの「答え」を構築していくのが「探究科」の活動です。

1年次5月から2年次3月までの期間、週1時間の正課授業の中で取り組みます。指導には「探究科」担当教員の他、専門分野を指導する専科教員がアドバイザーとして加わり、最初に考え方の基礎や探究のための技術を学び、「ゼミ活動」を通して探究の方法を習得し、最後は各自がテーマを定めて「個人探究」を実践します。自らが求め取り組んでいく過程で「学びの質的な転換」が内面に生じていくことも「探究科」の意図するところです。

また「個人探究」の成果をプレゼンテーションすることで、表現し訴えかけるという面でも大きな成果を生んでいます。



これこそ『学問』の醍醐味です

探究科 菊地先生

『探究科』は、先生に教えてもらう学習ではありません。教科から連想されるジャンルにとらわれず、疑問や好奇心から出発し、誰も踏み込んだことのない「問い」を見つけ、試行錯誤を繰り返しながらも実験やフィールドワークを通して検証を行い、オリジナルな「答え」にたどり着くという、まさに「学問」の醍醐味を味わうことができます。1年次に行う「ゼミ活動」もバラエティーに富んだ題材を扱い、『探究科』の時間はいつも追究心と熱気にあふれています。

〔探究科の目指すもの〕

表現し訴求する

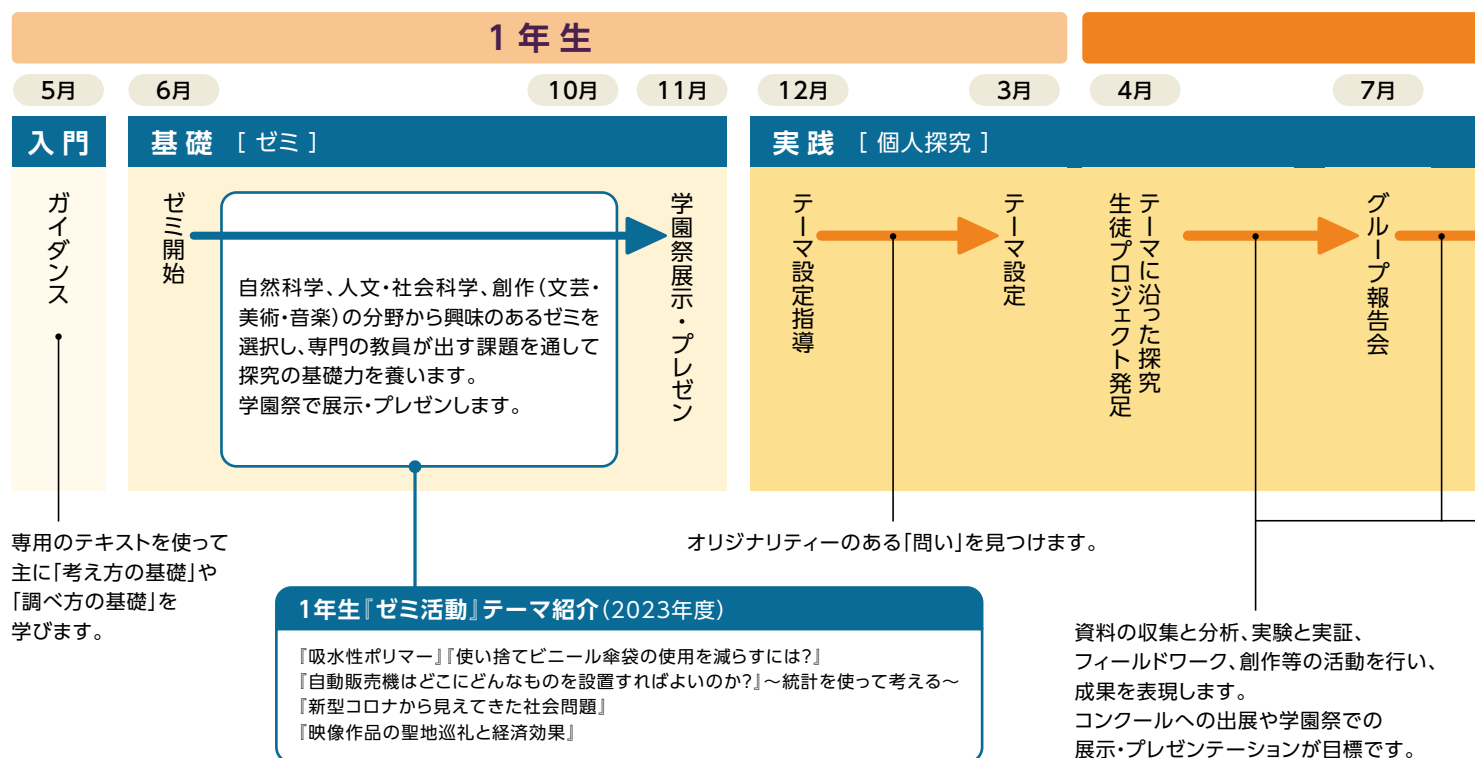
批評と検証、「問い」の解決

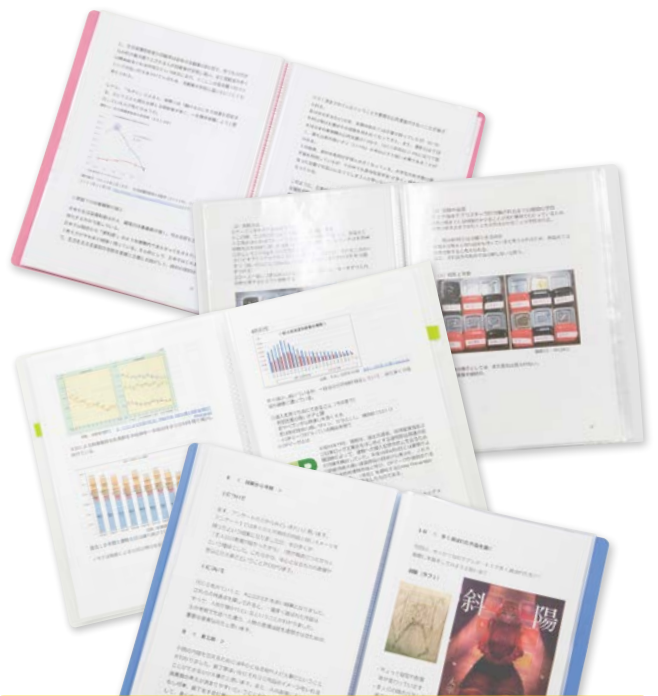
情報の収集と分析・知識・技術の活用

「問い」を見つける

基礎力（知識・技術）

探究科の流れ





全国学芸サイエンスコンクール(旺文社)

4年連続入賞

2022年

部門・賞	テーマ
社会科自由研究部門 銀賞 ※社会科自由研究部門 1,865 点の 応募作から金賞に準ずる第 2 位	イヤーフームを 起こしやすい曲の作り方
社会科自由研究部門 入選 ※社会科自由研究部門 1,865 点中 応募作から入賞の 13 作品に選出	色彩計画を利用し 様々な建物にあう 色を考える

2021年

部門・賞	テーマ
理科自由研究部門 審査員特別奨励賞 ※理科自由研究部門 13,452 点の 応募作から金賞に準ずる第 2 位	環境型社会に 直接貢献するリサイクル ～リサイクルに特化した傘を 作製する～
社会科自由研究部門 銅賞 ※社会科自由研究部門 1,849 点の 応募作から第 3 位	新時代の女性像を探る ～ディズニープリンセスの 分析を通して～
社会科自由研究部門 フジテレビ学校奨励賞	

2020年

部門・賞	テーマ
社会科自由研究部門 銅賞 ※社会科自由研究部門 1,376 点の 応募作から第 3 位	日本の航空機開発!! MRJ開発は成功するか!?

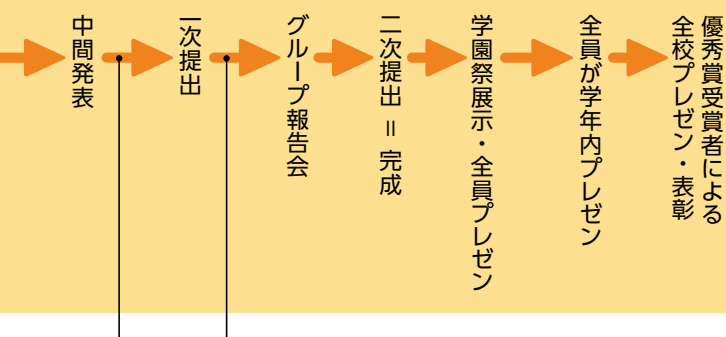
2019年 旺文社赤尾好夫記念賞 3点入賞

- 「資源の活用とエネルギー」
- 「命に係わる!? 食品添加物」
- 「プライベートブランド(PB)商品の浸透とこれから」

2年次に完成した作品の中から、その後の探究成果を加え、3年次に応募したものです。

2年生

9月 10月 11月 1月 3月



コミュニケーションスキルと発信力を伸ばす

英語教育



英検各級取得率 (2022年度)

3年生の78%が準2級以上を取得!

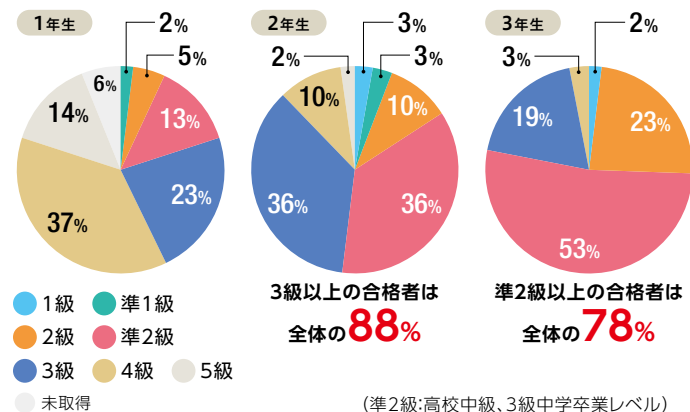
2級は高校卒業程度、準2級は高校中級程度、3級は中学卒業程度に相当します。東京都全体では中学3年生の英検3級以上の取得率は40.5%、高校3年生の準2級以上の学力を有すると思われる生徒の割合は50.0%です。この結果と比べると本校生徒の英語力の水準の高さがわかります。

(2022年12月データ)

英検
優秀団体賞を
受賞

取得率の高さが評価され、
日本英語検定協会より
優秀団体賞【取得率部門】を
3度受賞。

[英検合格率]



英検取得目標

全生徒が少なくとも年1回は英検を受験します。一般コースは3年生までに準2級または3級、特別コースは2級以上の取得が目標です。希望者にはTOEIC Bridgeの受験も行っています。

英検取得目標	5級	4級	3級	準2級	2級
特別コース Experts in English			1年生	2年生	3年生
一般コース 上級グループ Advanced		1年生	2年生	3年生	
一般コース 標準グループ Intermediate	1年生	2年生	3年生		



4技能(読む・聞く・話す・書く)を身につける きめ細やかなトレーニング

英語科 児島先生

語学習得には4技能が大切です。週6時間の授業の中でこれらをバランスよく学習します。例えば1つの単元において文法学習のあと、スラッシュリーディング、シャドーイング、スピードリディングといった徹底したReadingを行います。さらにSpeaking、Writingと進む過程で生きた英語を習得していきます。Writingのきめ細やかな添削によるトレーニングは少人数制ならではのものです。さらにオンライン英会話の授業でListeningとSpeakingを強化するとともに、常勤のALT(外国語指導助手)が日常の英会話環境をサポートしています。またオリジナルテストWIT(Words & Idioms Test 年8回)で、語彙力を強化し、英検に備えています。



オンライン英会話

週1時間の英会話の授業は、オンラインによって外国人講師とマンツーマンで実践的に行うため、発音や文法の細かい部分まで指導やフィードバックがあり、より自然な会話力を身につけることができます。

英語スピーチコンテスト

英語による表現力・プレゼンテーション力の向上を目的に、3学期には英語スピーチコンテストを実施しています。日頃から授業の中で「ショートスピーチ」を行い、自分の考えを英語で述べる機会を数多く取り入れています。コンテストに向けて各学年のテーマに対し、自分の考えを十分に練った上で表現し、発表します。

昨年度の英語スピーチコンテストのテーマ

1年生	2年生	3年生
"My Favorite"	"My Memory"	"My Opinion"



イマージョン

英語の授業以外にも、学校生活の中で英語に触れ、使う機会を数多く取り入れています。

ネイティブの先生と

- 社会の授業で「イギリス国旗の由来は?」、「イギリス産業革命って?」
- 生命科(国際理解の単元)で「ここが変だよ日本人」
- ホームルームで「イギリスの祝日や習慣」
- 休み時間や放課後に「会話タイム」、「交換日記」、「質問ポスト」



校外学習を通して

- 「ネイティブの先生に英語で京都を案内する」
- 「英語で行う見学地調査のプレゼンテーション」
- 「英語で現地レポートを作ろう」



TOKYO GLOBAL GATEWAY のプログラムに参加

東京都の施設で、イングリッシュスピーカーと楽しみながらオールイングリッシュを体験



Hello, and nice to meet you!

ALT (Assistant Language Teacher)
エリック先生(カナダ出身)

私は英語のレッスンを手伝い、英語圏の国の文化を教えます。英語を上達させるために毎日会話の時間(conversation time)に生徒と話します。ESS同好会では、英語の文化について学び、ゲームをしながらトピックを議論します。
Let's enjoy learning English together!

知識をつなげ思考力を伸ばす

教科横断型授業 コラボ授業



多角的な視点をもつことやそれぞれの教科で学んだことが結びついていくところに学問的な面白さがあります。そこで、ある単元において複数の教科がそれぞれの専門性を活かして一緒に授業を展開することで、今まで分立して見えていたものがつながっていくのではないかと、という考えから行っているのが「教科横断型授業＝「コラボ授業」」です。教員同士が話し合い、さまざまな発想から新しい試みが次々と生まれていくのもこの取り組みの魅力となっています。

コラボ授業実施例

- 社会 × 音楽 「バロックの名曲とイタリアの気候の関係は？」
- 数学 × 技家 「エクセルを使ったカロリー計算をしよう」
- 保健体育 × 音楽 「音楽のリズムを利用し、理想的な走りにつなげよう」
- 理科 × 社会 「季節風はなぜ向きを変えるのか」
- 美術 × 数学 「こんなところに黄金比」
- 社会 × 数学 「箱ひげ図でみる日本の気候」
- 数学 × 理科 「等加速度直線運動と等速直線運動」
- 英語 × 国語 「英語・国語文法の比較」
- 技家 × 社会 「消費者の権利と契約」

座標でアート！ ＝ 美術 × 数学

直線を組み合わせると、曲線のように見える模様が現れます。この技法が使われている美術作品の紹介から、各作品の中に数学の要素を感じることができるようになります。



時差を数直線で考えよう！ ＝ 数学 × 社会

数直線の0を本初子午線に見立てると、時差の計算が理解しやすくなります。東経どうしならマイナス、本初子午線をまたぐと…



理想的なコンディションを作るには？ ＝ 技家 × 保健

筋力アップや疲労回復などの目的に合わせてオリジナル献立表を作成し、夏休みには個人が考えた献立通りに食事を摂り、コンディションの変化を検証します。



物質の密度が表すものは？ ＝ 数学 × 理科

「1次方程式」の知識を使った「密度の計算」や「比例・反比例」の考え方をもとに「定比例の法則」を考察することで理科と数学が密接に結びついていることを体感します。

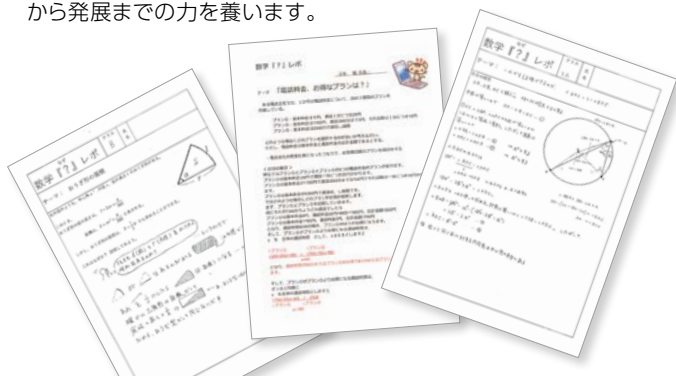


深く追究し 論理性を養う

理数教育

数学「？」レポ

学ぶ過程で浮かぶ疑問をテーマに据えた「？」レポという取り組みをしています。「 $-$ かける $-$ はなぜ $+$ になるのか？」等、ただ公式的に覚えるのではなく、考え、検証する過程で自分で解き明かそうという姿勢が育ちます。また授業は少人数習熟度別グループ別で行い、毎回のスピード計算トレーニングやオリジナル教材によって、基礎から発展までの力を養います。



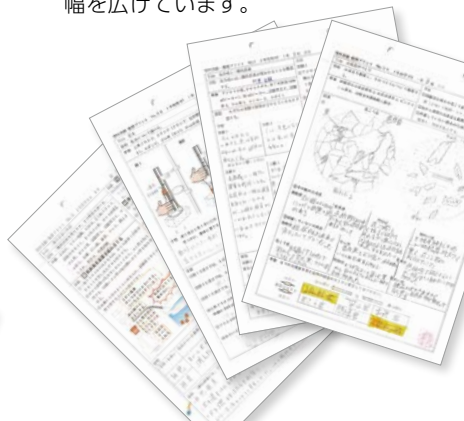
なぜ？を大切に なるほど！を実感する数学

数学 前田先生

「数学」は算数を難しくただけだと思いませんか？もちろん算数で培われた計算力や数の感覚は絶対に必要です。しかしそれだけではありません。「数学」にはもっと奥が深い思考が隠れています。単純に答えを求めただけでなく「なぜそうなるのか？」「ではこうなったら？」といった思考の発展を楽しみながら進めています。

理科「実験・観察レポート」と参加型イベント

実体験を重視し、3年間で約80回の実験・観察を実施しています。この実体験を通して実証する能力を高め、その後のレポート作成では論理的思考力を鍛えます。また理科好きな生徒たちのために大学などの研究機関や企業と連携して実験や講義を行う「東中サイエンスラボ」をはじめとする、たくさんの参加型イベントを企画し、興味の幅を広げています。



ふれあい天文学



サイエンスラボ



実験を通して 自然の秘密を解き明かそう

理科 佐竹先生

「オーロラはなぜ北極・南極でのみ見られるのか」「PASMOは電池なしでなぜ使える？」「カイロはどうして温くなる？」など、身のまわりの疑問も理科を学ぶことで、科学的に解決します。わからないことがわかるようになるのは最高にうれしいですね。そこで、「観察・実験」を大切に、「予想」したことを確かめ「結論」に到る過程を通して、論理的な思考力を養います。



個の学びのための

学習デザイン



計画力・実行力を身につける

自主学习プランノート

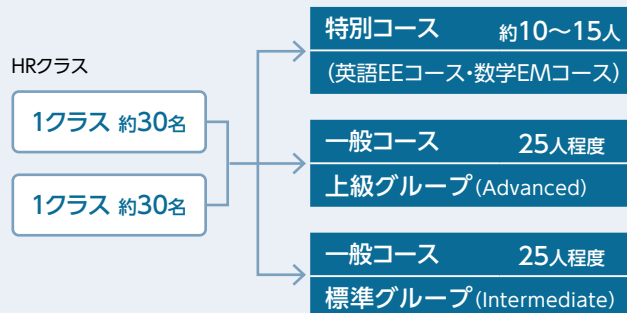
週が始まる前に1週間分の家庭学習の内容を自分で計画し、日々それに沿って学習を進めていきます。やりきれなかった内容は翌日や週末に繰り越したり、理解度に合わせてプランを変更したり、自分の学習を自分で管理する力が次第に養われるオリジナルノートです。毎朝提出し、担任の先生からアドバイスをもらいます。

自主学习ノート

5教科のノートは授業用ノートの他、家庭学習用の「自主学习ノート」を使い、自分で計画した学習について学習方法を工夫しながら日々実践的な力をつけていきます。学習した翌朝に各教科の先生に提出します。その日のうちにアドバイスや評価が記入され返却されます。

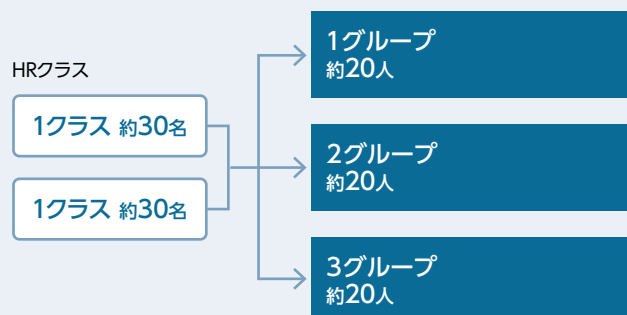
1・2年生 英語／数学

英語と数学では1学年約60人を3つの習熟度別グループに編成し、少人数制の授業を行っています。達成度に応じた授業を受けることが、理解の徹底につながります。特別コースでは高校内容を含む高難度の学習にも取り組み、実力を高めていきます。



3年生 5教科(国数英理社／論文)

5教科を総合した3つの習熟度別グループを編成しています。中学3年分のカリキュラムを早めに終え、入試に向けた応用問題や弱点補強などの受験対策に入り、実戦力を高めます。「論文」は3年次にグループ別で行う入試小論文対策のための授業です。



グループ編成は、定期テストごとに年5回行われます。

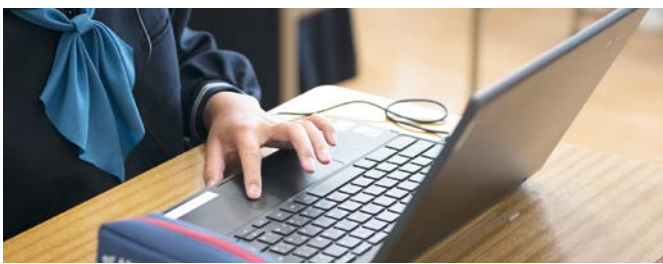
1人1台のPC (Chromebook)

ICTを活用する

全校Wi-Fi環境が整い、生徒は学校から1人1台貸与しているPC(Chromebook)を、授業やいろいろな場面で活発に活用し、学びの幅を広げています。

プログラミングスキル

本校ではプログラミングの基礎を技術・家庭科の授業で学ぶ他、科学研究同好会や探究科のゼミなどで発展させています。プログラミングを学ぶことは論理的な思考方法や段階を踏んで問題を解決していく力を養うことにつながります。



双方向授業

GoogleのClassroomを使用し、双方向授業が行えます。課題の提示と提出、グループでの協働作業学習、さらには個人アカウントを利用する遠隔授業なども可能です。また授業支援ソフトにより、成果物の共有もできます。

思考ツールを使って

思考を深め、探究的な学びを有効なものにするために、考えを可視化して、比較・整理し、分析することが大切です。その方法としてチャートや座標軸などの思考ツールを効果的に使う実践を行っています。ICT機器を利用し思考ツールを活用することで、提示された目の前の情報を自由に動かし、修正するといった作業が効率的に進み、主体的な活動につながっています。

表現し発信する

各教室に設置されている電子黒板は教員による教材提示の他に双方向授業や生徒たちが主体となったプレゼン活動に有効に活用されています。生徒たちはGoogle専用アプリを効果的に選び、表現力を磨きます。

発信力を高めるために

探究科プレゼンテーション

1年次、2年次は学年内で、さらに優秀作品に選ばれた生徒による全校プレゼンを行います。

P4参照



スピーチコンテスト

毎年12月には全員参加のクラス予選で選ばれた代表が全校生徒の前で自分の考えを主張します。



生命科グループ討論

正解のない問題に対して小グループに分かれて様々な視点から討論、発表をします。



スタジオイーストから

本格的な機材を備えたスタジオを活用し、生徒会をはじめ、生徒たちによる趣向を凝らした発信を行っています。



言葉で表現するって面白い!

国語・論文 高橋先生

頭の中で考えていることが上手に言葉にできないという経験はありませんか。実は大人でもこれは難しいことなのです。ですが、正しく自分の考えを伝えられることは素敵なことですね。言葉の持つ役割を学んだり、豊富な語彙を身につけたりする中で正確に伝え合うことの楽しさに触れていきましょう。



社会を語れる社会人になろう!

社会 中野先生

「中央線の線路がまっすぐなのはなぜ?」この世界のすべてのものには「背景」や「理由」があります。社会を学び、知識を活用して考える経験を積んでいくと、世界の見え方が変わってきます! 知れば知るほど新たな興味が芽生え、どんどん面白くなっていく。それが社会です。

仲間を尊重し協働する



生命科

自分の存在の重さを知り、他の人の重さも感じることでできる生徒であってほしい。

そんな願いのもと、全学年で週に1回「生命科」の時間があります。教員が教える時間ではなく、友達や家族、自分の身近な人とのつながりから始まり、将来のことや世界で起きている事象などと生徒自らが正面から向き合います。決して特別なことを扱う時間ではありません。しかし、心が大きく成長する中学生の時期だからこそ大切にしたい時間です。真剣に考え、悩み、意見交換や発表を通して自分の考えを深めていくことが生徒の心を豊かに育み、これからの長い人生を送る上での基礎となっています。

生徒の感想より

ニュース・リテラシーの単元で、私は情報を鵜呑みにしないことの大切さを学びました。フェイクニュースに限らず、メディアや発信者、言葉の言い回し、視点などの違いで、同じ内容でも印象が大きく変わると感じたからです。

テレビ、新聞、SNS等の情報はすべて事実であると思っていましたが、記事をつかった人の目線によって読み取り方に違いがあり、すべてが正しいとは限らないことを知りました。

「共生社会」の単元で、様々な困難を抱えながらも懸命に生きている人たちのことを知りました。お互いのことを思って行動することが、これからの私たちの課題であると思います。

生命科のカリキュラム

1年		2年		3年	
友愛	友人関係、人の考え方	共生社会	共生社会への視点	平和	過去の事実・世界の現状から学ぶ、諸テーマについてのディスカッション
SDGs	自分ごととして考える	国際理解	難民問題、ユニセフ	死生観	命についての朗読会 諸テーマについてのディスカッション・発表
生命	生命の誕生、生命の定義	命の尊厳	人が生きる意味		
将来観	豊かな人生を生きるために	将来観	仕事をすることの意義		
学園理解	創立者が描いていた生徒像	ニュースリテラシー	情報を適切に読み取る		

混合教育

スポーツ大会では、CDE（自閉児）クラスとペアを組んで行う競技があります。勝っても負けても、協力し合って一緒にゴールを決めた時には、共に感動を分かち合いました。（Aさん）



健常児クラスと自閉症クラスはクラスやカリキュラムは別ですが、朝の清掃活動や昼食、休み時間など日常の学校生活を共に送り、行事や校外学習でもチームや班で協力し合います。共に生活することが当たり前の環境で3年間を過ごすことにより、自分とは違う個性を受け入れて一緒に歩む姿勢が育まれていきます。他者を尊重し自己を生かす柔軟な心こそ、これからの時代に欠かせないリーダーの資質といえるでしょう。

清掃の時間は一緒に行います。丁寧に作業を行う姿勢は素晴らしいと思います。（Wさん）



校外学習や日々の生活を通して、お互いへの理解が深まっていきます。初めは慣れないこともありましたが、今では一人ひとりの個性を認めていく気持ちが生まれました。（Sさん）



生徒自身による行事の運営

生徒会活動は活発で、「新しい発想と創造的精神」と「未来そして世界的規模の問題への意識」をもって活動しています。3年生のリーダーシップのもと、必ずしも前年度を踏襲することなく、新しい活動にチャレンジしています。

スポーツ推進委員によるスポーツ大会、球技大会



● 委員長より

1～3年生の混合で編成された3つのチームで優勝を目指すスポーツ大会は、多くの生徒が楽しみにしている行事です。委員会のメンバーはより皆が楽しめるように競技内容を考え、大会を運営しています。

学園祭実行委員による学園祭



● 実行委員長より

実行委員が中心となって企画を立ち上げ、パンフレット制作（全校生徒アンケート・表紙絵・イメージキャラクター募集）、有志ステージ、WEBによる発信などを行います。他の委員会とも連携し、学園祭を盛り上げます。

その他 文化推進委員会による合唱コンクール、スピーチ大会の運営やアクティベーション委員会による縦割り活動の企画、有志によるSDGsプロジェクトの活動などがあります。

目指す進路を実現

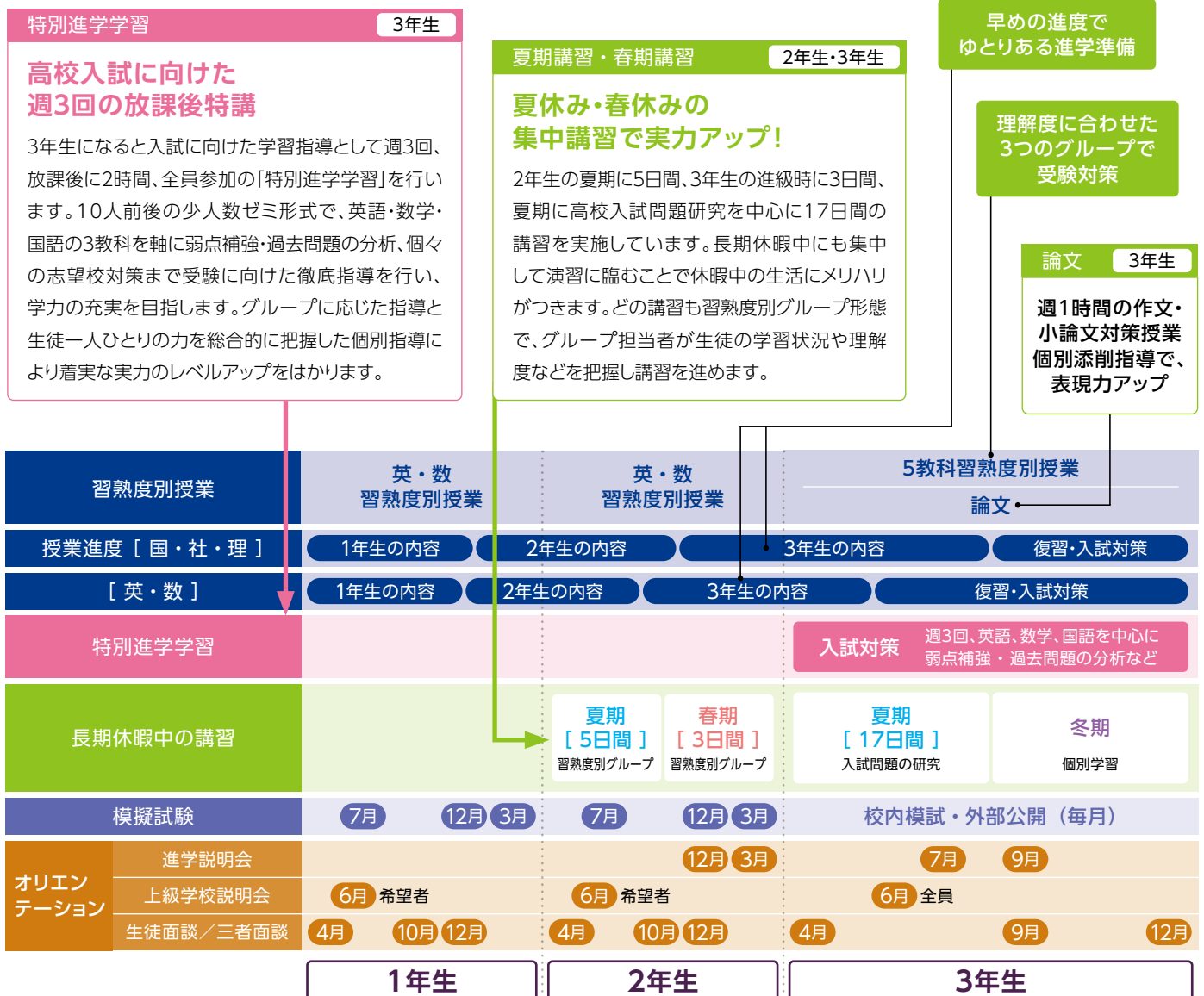
進路指導

高校受験に挑む力を育てる 校内システム

特別進学学習、習熟度別グループ授業、講習など校内指導だけで受験に対応できる態勢を整えています。また、盛んな行事や委員会活動、混合教育の環境での貴重な経験、「探究科」や「生命科」でのディスカッションなどで養われる幅広い力はリーダーシップやプレゼンテーション能力を問う面接や作文で大いに力を発揮しています。



学習・進路指導の流れ



主な 高校合格実績

1年次からの充実した教科指導をはじめ、高校受験のためのシステムや指導態勢を校内で万全に整えているため、各学年約60人で以下のように最難関・難関校に高い進学実績を出しています。

	2022	2021	2020	2019	2018
国立					
お茶の水女子大学附属	2	2			
筑波大学附属				1	3
筑波大学附属駒場	1				
東京学芸大学附属				1	
都立					
日比谷	2		1	1	1
西	2	1	2	1	4
国立	4	3	4	3	1
立川	1	1	1	2	1
戸山		1	1	1	2
国分寺	1		1	2	1

	2022	2021	2020	2019	2018
私立					
慶應義塾		2	3		
慶應義塾志木		2	3		1
慶應義塾女子	1	1			
早稲田実業			1	1	
早稲田大学高等学院	3	2	1	1	1
早稲田大学本庄高等学院	1	4	3	1	
明治大学附属中野		1	1		
明治大学附属中野八王子	2	1	1	2	
明治大学附属明治		2	1		
青山学院	1		1		
国際基督教大学	4		1		4
桐朋		2		1	1
広尾学園		1			
市川	1		1		1
渋谷教育学園幕張	1				1
立教新座	3	2	5	1	
中央大学		1			
中央大学杉並	2	3			2
中央大学附属	1	1		1	1
法政大学	1	2	2		

合格校
一覧は
こちら！



第一志望校
合格率

2022年度 **77%**

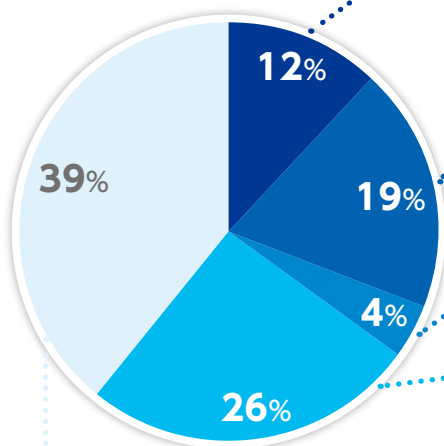
難関校合格
(SS65以上)
の割合

2022年度 **61%**

※受験者数 2022年度：64名、2021年度：60名、2020年度：66名、2019年度：56名、2018年度：56名

【難関校 合格割合 (2022年度)】

※これまでに合格実績のある高校を掲載しています。



私立高推薦・一般
都立高推薦・一般

最難関国立・都立 (進学指導重点校)

筑波大学附属駒場、筑波大附属、東京学芸大学附属、お茶の水女子大学附属、日比谷、戸山、国立、西、八王子東、立川、青山

最難関私立 (偏差値70以上)

青山学院、市川、広尾学園、朋優、錦城(特進)、慶應義塾、慶應義塾志木、慶應女子、国際基督教大学、栄東(α)、渋谷教育学園幕張、淑徳(スーパー特進)、城北、西武文理(グローバル選抜)、中央大学附属、帝京大学、桐蔭学園、桐朋、星野女子(Ⅲ類)、明治大学附属明治、早稲田実業学校、早稲田大学高等学院、早稲田大学本庄高等学院

難関都立 (進学指導特別推進、進学指導推進校、一貫校)

国際、国分寺、新宿、駒場、小金井北、調布北、武蔵野北、日野台、両国

難関私立 (偏差値65以上)

駒込(特S)、淑徳(特進)、巣鴨、創価、日本大学櫻丘(特進)、法政国際、大宮開成(特進S)、川越東(普)、錦城(進学)、京華(S特進)、佼成学園(難関国公立)、國學院大学久我山、狭山ヶ丘(国立・難関)、芝浦工業大学、聖徳学園(難関)、城北埼玉、成蹊、成城学園、西武文理(グローバル・先端サイエンス)、聖望(S特進)、拓大一(特進)、中央大学、中央大学杉並、東京農業大学第一、東洋(特進)、日本大学第二、日本大学鶴ヶ丘(特進)、八王子(文理特進・文理選抜・文理進学)、法政大学、宝仙学園(理数インター)、本郷、明治大学附属中野、明治大学附属中野八王子、明法(特進)、立教新座

部活動

武蔵野東の成績は全国レベル

陸上競技部

2022年度実績

- 第50回関東中学校陸上競技大会
2種目入賞
※18年連続東京都代表として出場、17回優勝・入賞
- 第68回全日本通信陸上競技東京都大会
3種目入賞
- 第61回東京都総合体育大会陸上競技大会
3種目入賞
- 第65回東京都私立中高対抗陸上選手権大会
6種目優勝・入賞
- 2023年度東京都指定強化選手
2名選出



明るく活気のあるチームワーク抜群の部活です。今まで先輩方が積み上げてきた伝統を受け継ぎ、さらに輝かせていくために、部員全員が日々励まし合いながら練習に打ち込んでいます。(3年部長)

ダンス部

2022年度実績

- 第61回東京都中学校総合体育大会 兼 第74回東京都中学校創作ダンスコンクール
「JONGARA ～棘の道～」第1位(3年連続8回目)
- 第61回東京都中学校総合体育大会 兼 第52回東京都中学校ダンス選手権大会
既成作品**「カノン」第1位(17年連続27回目)**
- 第75回全国中学校・高等学校ダンスコンクール
「JONGARA ～棘の道～」奨励賞
- 東京私立中高協会第47回創作ダンス発表会
「JONGARA ～棘の道～」最優秀賞(6年ぶり15回目)

数多くの舞台、それに向けての真剣な練習が自分を成長させ、自信につながります。かけがえのない仲間たちと全国大会優勝を目指しましょう！(3年部長)



バスケットボール部

年間に3回大きな大会があり、上位を目指して日々練習に励んでいます。練習した技術が得点に繋がった時、達成感を味わえます。(3年部長)

いつも練習しているサブアリーナ練習場は、都内の中学校随一の設備です。専門の先生からの指導のもと、日々技を磨いています。(3年部長)



体操競技部

2022年度実績

- 第61回東京都中学校体操競技選手権大会
[男子] 団体**1位**、
種目別 跳馬**3位**・あん馬**5位**
[女子] 団体**4位**、
種目別 ゆか**4位**
- 第53回関東中学校体操競技大会
[男子] 団体**5位**

先生からのメッセージ



生活は 選択の連続です

技術・家庭 大澤先生

もし一人暮らしをしたら、どんな「家」に「住みますか？生活にはどんな「家具」が必要でしょう？何を「食べて」何を「着て」どう過ごすのかを選ぶのはあなたです。多くのモノやサービス、情報に囲まれた私たちに必要な「選ぶ」力を養います。



「音」を心から 「楽」しむ

音楽 宗像先生

ただ歌うだけ、聴くだけ、ではつまらない！音楽に隠された、たくさんの魅力を見つけながら、思い切り楽しみます。東中生にしかつくれないハーモニーを奏でていきます。



美術が 好きになる

美術 黒崎先生

基礎・基本をしっかり身につけ、表現する楽しさを味わい、美術を愛する心を育てる授業を展開します。多くの作品に触れ、制作を通して自分の感性を磨いていきます。

卓球部

2021年度実績

- 第74回東京都中学校卓球選手権大会 **女子シングルス ベスト8**
- 第49回関東中学校卓球大会出場

卓球は敏捷に動きながら、瞬時に最善の手を選択しなければならない球技です。現在の部員は中学から卓球を始めた人がほとんどですが、先輩・後輩ともにアドバイスをし合い楽しく練習に励んでいます。(3年部長)



美術部

クロッキー、デッサンといった基礎固めをはじめ、ポスターコンクールへの出品、学園祭展示へ向けたキャンパス画を中心に日々制作にいそんでいます。それぞれの集中力を発揮し技術の向上を目指しています。(3年部長)



吹奏楽部

学園祭をはじめ行事などで演奏するために、日々練習に励んでいます。クラシックからポピュラー、ジャズなど幅広いジャンルを演奏しています。みんなの音が合ったときの達成感は格別です。(3年部長)

野球部

活気があり、何より野球が大好きな部員が集まっています。チームの合言葉は『凡事徹底』です。挨拶や整理整頓、野球以外のことにも手を抜くことなく徹底して行うことを心がけています。(3年部長)



サッカー部

毎日一生懸命練習しています。大会で勝利をつかむことは大変ですが、決してあきらめずにプレーします。絶対に負けられない戦いがそこにはある！ぼくたちも頑張っってサッカーを盛り上げます！(3年部長)

テニス部

テニス初心者でも、しばらくすればラリーやサーブの技術を習得できるようになります。長期休暇の時には学校内で練習試合も行っています。生徒が中心になって練習メニューを考え、毎日が充実しています。(3年部長)

同好会

ESS

毎週水曜日、カナダ出身のALTの先生と一緒に楽しく活動しています。さまざまなアクティビティを通して英語をたくさん話し、英語を上達させることができます。(3年)

科学研究同好会

「ソウリムシの培養」「ロボットプログラミング」「イカの解剖」「テルミット反応」などを実施しました。グループ活動だけでなく個人研究もできるのでより深く興味・関心を高めることができます。(3年)



スポーツを通して 得られるもの

保健体育 盛川先生

中学校生活の3年間は、心身ともに大きく成長します。この時期に仲間と協働してスポーツに励む経験はとても大切です。その中で運動をする喜び、楽しさを味わい、健やかな体を育てていきます。



身体で表現する 喜びを味わう

ダンス 丹治先生

テーマに合わせて心も身体も解放して踊る。楽しみながら技術、表現力、創作力が養われます。大きな舞台で行われる発表会では、ダンスって楽しい！を実感することができます。

学校行事 行事の経験は一生の宝物

※2022年度の実施例です。

1 学期

- 入学式 ● 新入生歓迎会
- 清里山荘合宿(1年) ● 箱根校外学習(2年)
- 球技大会 ● 合唱コンクール

1年生にとって、入学後のいろいろなイベントを通して、クラスや学年の仲間がたくさんでき、部活動では上級生とも親しくなる、希望に満ちたスタートの学期です。

合唱コンクール



入学式



清里山荘合宿



スポーツ大会



2 学期

- 京都奈良修学学習(3年) ● スポーツ大会
- 学園創立式典 ● 学園祭 ● スピーチコンテスト
- TOKYO GLOBAL GATEWAY(1・2年)

2学期は行事の学期。すべての行事に楽しみながら全力で取り組むのが東中生です。

特にスポーツ大会や学園祭は、自分たちで企画・運営し、仲間とともに大いに盛り上がります。

学園祭



英語スピーチコンテスト



3 学期

- 発表会 ● 英語スピーチコンテスト
- 修了式 ● 卒業式

発表会は、武道・ダンスの演技や音楽の演奏を舞台上で披露する行事です。そして3学期は、自分たちの成長を確かめながら、進級・進学に向けて歩みます。

発表会



夏休み

- 夏期講習(2・3年)

春休み

- 春期講習(新3年)

自由参加型講座

- サイエンスラボ／テクノロジー探検隊

「サイエンスラボ」は大学や研究所の先生による出張授業を受けたり、最新科学の研究施設を訪問し、実験をしたりする講座です。「テクノロジー探検隊」は科学館などの施設を訪ねる体験型イベントです。 [P8参照](#)

- 社会科見学講座

博物館、歴史遺跡、企業現場など社会科に関する場所を訪れます。学芸員や専門家の方から説明を受けたり、疑問点を質問したりしながら、興味・関心を掘り下げる講座です。昨年度は東京証券取引所で投資体験を行いました。

- 美術館見学講座

本物の絵画や彫刻などを間近に見ることにより、教科書では味わえない魅力や感動に触れることができます。昨年度は国立西洋美術館を訪れました。

1日の学校生活

朝

各自が好きな本を読む10分間の「朝の読書」から始まります。
その後、ホームルームでその日の予定などの連絡があり、班ごとに10分間の清掃を行います。

登校

読書

ホームルーム

8:30～

清掃



授業

1時間目

8:55～

昼食

12:10～

7時間目

～15:25



昼食(給食)の時間は午後からの授業を集中して受けるための活力の源です。

放課後

ホームルームの後はおやつ

特別進学学習(3年生)

15:25～

部活動

16:00～

最終下校

夏～17:45 冬～17:30



本校ならではの「おやつ」は、放課後の部活動や特別進学学習に集中し、頑張るためのエネルギー補給です。



3年生になると「特別進学学習」として放課後に週3回、少人数ゼミ形式で高校入試対策の演習を中心とした学習が行われます。

施設紹介



● 図書室



● パレットルーム



● スタジオイースト



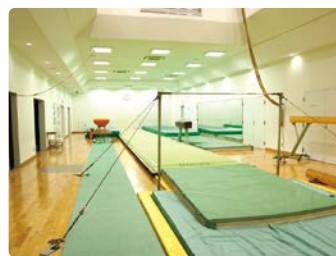
● 理科室



● 美術室



● アミティエホール



● 体育館地下サブアリーナ



● 北原記念体育館



● 体育館メインアリーナ

卒業生からのメッセージ 未来に輝く先輩たち

一橋大学経済学部

菅野 康太さん [2018年度卒業]

東中を卒業したのち、私は都立西高校、そして一橋大学経済学部に進学しました。一橋大学では大学の全学祭である一橋祭の運営委員会に所属し、11月の本番に向けて日々準備を進めています。無駄を省き、人とつながりが薄れつつある今日この頃ですが、



人と人が強く結ばれる
社会を築きたい

一橋祭では当日だけでなく準備の段階においても、地域の方々や他の学生と濃密なつながりを感じられます。また、3日間という瞬間の祭りに対して全力で学生生活を捧げることはまさに青春そのものです。祭りが生産性のあるものかと問われれば確かに無駄な行為かもしれませんが、それは決して無意味でも無価値でもない、人と人とのつながりを感じられるものなのです。

このように私が祭りという言わば無駄なものに意味を見出し、全力で楽しむことができるようになったのは東中での生活があってこそだと感じます。東中は他の学校よりも行事が多く、どの行事にも生徒が主体的に取り組んでいます。自主的に動き、勉強も行事もどれも全力で行う校風と生徒を応援する先生方のおかげで、今の私は存在するのだと思います。

また、100人の運営委員が延べ3万人もの来場者を受け入れる祭りを企画する際に計画性は欠かせません。自分自身を振り返ると、毎日プランノートを書いていたおかげで身についた計画・実行・振り返りの習慣が生きています。

まだ将来の具体的なビジョンは立てられていませんが、人同士の関係性を守り、強めることのできるようなことを職業にしたいと考えています。時代の流れにかかわらず、人と人が強く結ばれる社会を築いていきたいです。

2022年度 卒業生



お茶の水女子大学附属高等学校

中平 野恵さん

武蔵野東中学校で過ごした3年間で私は大きく成長しました。探究科は自分が興味を持ったことをテーマにして進めています。進める中で悩んだときには先生がアドバイスをくださり、自分は何について考えたいのかが明確になりました。

そして探究していくうちに問いを立てる力や考える力が身につきました。

また探究科では発表があります。東中では人前で発表したり、スピーチをしたりする機会がとて多くあります。私は最初、苦手意識を持っていましたが、何回も経験するうちに慣れて、話せるようになり、同時に伝える力を身につけることができました。

東中では探究科や生命科などによって、自分の考え方を広げることができ、今までにない経験ができます。

東中での思い出は私にとってかけがえのないものです。これからの人生においても私の助けになってくれると思います。



筑波大学附属駒場高等学校

内片 健人くん

東中での勉強はプランノートと自主学習ノートが中心です。この方法で勉強することで、効率的に得意なところ、苦手なところを重点的に学習することができました。また、英検・漢検に学校全体で取り組む

ので、積み重ねが重要な英単語・英熟語や漢字を、1・2年生の頃から取り組むことができます。

この他にも東中では、様々な事に挑戦しました。委員会や部活、CDEクラスの友達との関わりなど多岐にわたりますが、1つ言えることはその全てが今の自分の血肉となっている、ということです。

この東中では個々人に合わせて、自分自身を伸ばすことのできる環境が存在します。併設する高校がない利点は、短い3年間で否が応でも積極的に取り組むようになることです。

皆さんも是非、東中で中学生生活をより充実したものにしてください。



都立国立高等学校

堤 優花さん

私は武蔵野東中学校で様々な経験をし、充実した学校生活を送ることができました。

私は3年生のときに友愛会副会長を務め、生徒がより良い学校生活を送れるように取り組んできました。初めてのことばかりで苦戦したこともありましたが、先生や友人達の協力のおかげでやり遂げることができました。この経験を通して、皆をまとめる力を得ることができたと感じています。

また、特進の時間もとても印象深い思い出です。私のグループでは生徒同士で教え合うことが多かったので、多方面からの考え方を知ることができ、思考の幅が広がりました。普段の過去問演習ではメンバーと得点を競い合っていたので楽しんで学習することができ、モチベーションも上げることができました。

武蔵野東中学校で過ごした日々は、私にとってかけがえのない思い出となりました。

9歳までアメリカで育った私は、中学卒業後は都立国際高校へと進みました。外国人や帰国生が多く、TOEIC満点者や海外大進学者も珍しくない同級生に囲まれ、大いに刺激を受けました。そして高校卒業後は、英語で幅広く教養を身に付けられ、多様な学びが実現できる、早稲田大学国際教養学部に進学しました。現在、様々なバックグラウンドを持つ学生たちとともに、興味ある分野を学んでいます。

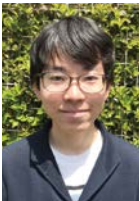
振り返ってみると、東中で得たことはたくさんあります。混合教育は、大学の授業でダイバーシティを考える上での基礎となっています。授業内外でたくさんのレポートを書いたことも、論文執筆に非常に役立っています。そして何より、東中のダンス部での経験が、今の私を作り上げてくれたと思っています。ダンス部で素晴らしい指導者に恵まれ、仲間たちと共にながむしやらに練習し、たくさんの汗と涙を流した3年間。それは、自分で考えて行動することの大切さ、仲間と協力することの尊さを私に教えてくれました。そして、最後のコンクールで果たした全国優勝は、いつも私に自信を与えてくれ、前を向かせてくれる源となっています。ダンスは今も続けており、大学では演劇・舞台芸術を副専攻として履修し始めました。将来は舞台芸術に関する通訳・翻訳を仕事にしたいと思っており、高



東中のダンス部での経験が、今の私を作り上げてくれた

校在学中に翻訳業で起業し、現在も学業の傍ら、英語教材の作成や翻訳の仕事をしています。

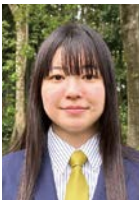
東中のダンス部との出会いが、私を大きく強くしてくれたように、残りの大学生活でもどのような出会いがあるか、とても楽しみです。



武蔵野東中学校で過ごした3年間は、とても充実したものでした。なかでも印象に残っている行事として、合唱コンクールがあります。これはクラスごとに曲を決めて合唱をし、優勝を目指すというものです。私のクラスは本番2週間前から朝、昼、放課後の時間を使い、パートごとに指摘・激励しあひながら練習をしました。本気で取り組む行事はとても楽しく、得られるものもとても多いです。

また、受験期になったら「特進」という新たな勝負の場が設けられます。これは、少人数で入試に向けた勉強をするというものです。私は毎回の特進で友だちと競い合い、楽しみながら勉強をすることができました。

武蔵野東中学校には一生懸命ものごとに取り組む環境が整っています。そして、努力を通じて得られるものは一生の宝となるでしょう。



私は幼稚園の頃から武蔵野東学園に通っていました。12年間の中で、混合教育であるからこそできた経験はたくさんあります。CDEクラスの友達から学ぶことは多く、私自身も色々な面で成長することができたと感じています。

また、武蔵野東中学校にはたくさんの行事や、本気になって楽しめる部活、受験直前まで仲間と共に高めあつて力をつけることができる特進など、充実した学校生活を送るための礎に富んでいます。

特進では、自分と同じくらいの力の友達と勉強することで、得意不得意を補い合ったり、ライバル心を燃やして自分を律したり、受験に向き合うからこそ感じることのできる思いをたくさん経験することができました。中学校3年間では、自分の目標に向けて正しい過程を経て、努力を積むことができたと思います。

武蔵野東中学校で出会えた先生から得たこと、みんなで燃えた行事、友達と過ごした何気ない日々、全てが私の宝物です。



東中では生徒主体で一人ひとりが尊重されます。

私はスポーツ推進委員長を務めましたが、球技大会やスポーツ大会の他に新しい企画を一から考え出し実行しました。その際、様々な意見や考えを持つ人との議論をすることで、最後はみんなが納得できるような結論を導き出しました。

東中ではリーダーや代表を経験する機会がたくさんあります。毎月何かしらのイベントがあり、それに向けて仲間と団結していく経験を通して最初は緊張しがちな私も堂々と自己主張できるように成長したと感じます。

東中は学年の人数が少ない分みんな仲良しです。また先生方は毎日私たちのプランノートや自主学習ノートを見てアドバイスをくれるなどとても親身になってくださいます。

このような素晴らしい環境で3年間過ごせたことを感謝しています。

2024年度

学校説明会・イベント日程

5・6年生保護者 および
受験生対象

イベントの
最新情報
お申し込みは
QRコードから



学校説明会とイベントはそれぞれ別にお申し込みが必要です。

2023年

学校説明会・
オープンスクール

7/8(土) 14:00~16:00

部活体験・見学会

9/16(土) 14:00~16:00

部活体験・見学会

10/14(土) 14:00~16:00

サイエンス探検隊(10名)

英語イメージ体験(5名)

部活体験

11/18(土) 14:00~16:00

サイエンス探検隊(10名)

英語イメージ体験(5名)

部活体験

学校説明会・
入試対策講座
入試体験講座

12/2(土) 14:30~16:15 ●13:55~「出題のねらい」・講座

2科型(算・国) 入試の解説とステップアップテスト

12/9(土) 9:20~12:00 ●9:00~「出題のねらい」・講座

適性型 入試の解説とステップアップテスト

英語入試体験講座

2024年

学校説明会・
入試対策講座

1/6(土) 14:30~16:15 ●13:55~「出題のねらい」・講座

2科型(算・国) 入試の解説とステップアップテスト

ミニ説明会・
入試体験講座

1/13(土) 10:00~11:30

英語入試体験講座

スクールツアー ※日程はHPにてご確認の上、お申し込みください。

5・6年生と保護者対象 [平日16時~17時]

陸上クリニック

5・6年生対象 [10/11(水)]

ご予約はHP
またはこちらの
QRコードから



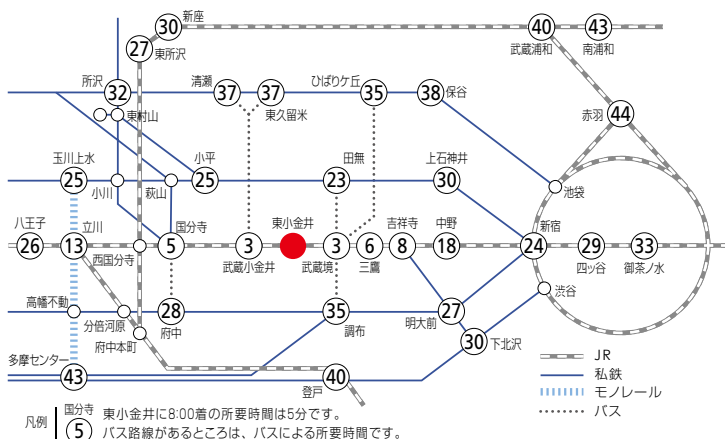
入試情報

入試日程などは
こちらから
ご確認ください。



最新情報は
HP・SNSなどを
チェック!

HP
TOPページ



武蔵野中学校
東小金井駅北口より
徒歩 約7分



武蔵野中学校の
取り組みが
読売新聞に
掲載されました

下記QRコードから
記事をご覧ください。



読売新聞

2030 SDGsチャレンジ
探究学習の先にSDGsのゴール



学校法人 武蔵野東学園

武蔵野東中学校

〒184-0003 東京都小金井市緑町 2-6-4 TEL:042-384-4311

<https://www.musashino-higashi.org/chugaku/>

e-mail : chugaku@musashino-higashi.org